

ぽぽデイだより NO.145 令和7年3月号

社会福祉法人 ほっとスマイル
ぽぽデイ名塩駅前 669-1133 西宮市東山台 1-1(1階) TEL0797-62-1165

施設長より

先月、退職のご挨拶を HUG でお伝えさせていただき、ぽぽデイでの勤務もいよいよ最後の1か月となりました。ぽぽデイは約4年半という期間でしたが、ぽぽデイでの仕事を通じて本当にたくさんの方のことを学ばせてもらいました。

学んだ中の1つは福祉制度の知識です。知識量の差でご家庭やお子様の困り感の軽減に向けて取り組めることが増えるということです。福祉制度は多岐にわたり、また複雑なことがたくさんあり。児童発達支援に通われている方は、相談専門支援員制度をまだお知りにならない方もいらっしゃると思いますので、おすすめすることもあります。

福祉業界は時代の流れに働き方だけでなく、事業所存続に大きく影響を受けます。ぽぽデイの取り組みが良いと感じて通っていただいている方々や子どもたちの居場所をなくしてはいけないという思いで取り組んできました。日本の制度では競争が起こり、淘汰されていく仕組みになっています。去る身ではありますが、今後もぽぽデイがご利用者様にとって大切な場所であるように願っています。

ぽぽデイに来る前のことをふと思い出していました。アルバイトから正社員までさまざまな求人を見てみると、よく見る文面に、「お客様からありがとうと言ってもらえるやりがいあるお仕事です。」などといった文章が求人の中に見られることがあります。ぽぽデイでの仕事は、私の経験した中で一番、保護者の皆様から「ありがとう」をいただいたお仕事でした。保護者の皆様方に応援のお言葉や感謝の言葉をいただきながら、それが活力となって今日に至ります。力不足で十分なお返しができていないことが多々あったかと思いますが、微力ながらも、一緒にお子様の成長の一助となれたのであれば幸いです。

ぽぽデイは全職員が子供たちの成長を願って支援していることは働きながら感じていましたし、今後もそれは変わらないぽぽデイの良さだと思っています。身内びいきな言葉でのしめくりとなりましたが今後もどうぞぽぽデイをよろしく願いいたします。

最後になりましたが、ご家族の皆様の今後のご健康とご発展をお祈りするとともに、感謝気持ちをお伝えさせていただきます。ありがとうございました。

3月17日より後任の伊藤悦子さんが入職されます。よろしく願いいたします。施設長からの正式なお挨拶はまた改めて4月よりさせていただきますのでどうぞよろしく願いいたします。

児童発達支援 いちご組

雪がうっすら積もった2月のある日、塩瀬中央公園へ『冬の雪さがし』のお散歩に出かけました。すでに太陽の陽射しがあり、「見つかるかな？」と心配でした。元気に歩いていくと、一人のお子さまが「雪、あった」とマンション敷地斜面の雪に気付きました。更に、落ち葉の上にわずかに残っていた雪を見つけて、そっと落ちないように葉っぱごと持ち上げてみんなに見せてくれ、観察することができました。雪を手に取り「ふわふわ」「つめたい」と感触を味わっています。

その後は、歩幅を上手く調整しながらため池の飛び石を渡ったり、長い石段を一気に上ったり、大きな石の上からジャンプなど、元気いっぱい思いきり全身を使っての笑顔のお散歩となりました。これからも、様々な季節を体感できるお散歩の機会も設けて行きたいと思います。



放課後等デイサービス

2月には実習生を迎え入れ、子どもたちは緊張や恥ずかしさを見せながらも、しっかりと自己紹介としてのお名前を伝えることができました。子どもたちから見て、年齢に近い大学生、少し年上のお姉さんは、興味ある憧れの存在であったようです。一緒におしゃべりをしたり、遊びに誘うなど、積極的に関わる姿が多く見られ、楽しく過ごした貴重な7日間でした。

3月は、卒業の季節です。進学先や就労先などの試験も全員が終わり、ぽぼデイでも新たなステップに向けて準備をしていきます。新生活において不安な気持ちを少しでも和らげ、自信を持って次のステージへ歩んでいってほしいと思います。



今月の放課後デイおやつの内容について

・駄菓子(アルファベットチョコレート、果汁100%ゼリー、ぱりんこ、ラムネ、源氏パイ、きのこの山たけのこの里、アポロ、うまい棒、きゃべつ太郎 など)、
・たこ焼き ・焼きおにぎり ・パン

<感染症対策委員会を行いました。>

ぽぼデイでは法令通り 概ね3ヶ月に1回 感染症対策委員会を行っております。12月中旬頃からはインフルエンザなど様々な感染症が流行しましたが、1月中旬から次第に落ち着いていき、現在では今のところ 保護者の方や 職員から 感染症の連絡は受けておりません。今後は 寒暖差が大きくなっていく季節となっておりますので 職員はもちろんのことですがご家族の皆様もどうぞご自愛していただければと思います。

